

当地域の景気動向

各調査機関が発表している当地域の景気動向をまとめました。

最近の管内総合経済動向（中部経済産業局）

<http://www.chubu.meti.go.jp/a51chosa/doko.html>

（4月公表要旨）

- 【生産】 弱含みとなっている。
 - 【個人消費】 緩やかに持ち直しているものの、足踏みがみられる。
 - 【設備投資】 増加しているものの、伸びは鈍化している。
 - 【公共投資】 このところ弱含んでいる。
 - 【住宅投資】 弱含みとなっている。
 - 【輸出】 弱い動きとなっている。
 - 【雇用】 労働需要の引き締まりに緩和の動きが広がっている。
- このように、管内の経済活動は、弱含みとなっている。

あいち経済の動き（愛知県）

<http://www.pref.aichi.jp/soshiki/toukei/0000087453.html>

（3月分要旨）

愛知県の経済は、足踏み状態になっていると考えられます。

- 【生産】 増加の動きに足踏みがみられる
- 【設備投資】 弱含んでいる
- 【住宅建設】 増加の動きがみられる
- 【個人消費】 弱含んでいる
- 【雇用】 改善している
- 【輸出】 弱含んでいる

中小企業景況調査（愛知県商工会連合会）

（1月～3月期実績、4月～5月期見通し）

産業全体のすべて指標が4期連続で低下

今期の産業全体の景況は、売上額DIが $\Delta 38.2$ 、採算DIが $\Delta 36.5$ 、資金繰りDIが $\Delta 27.7$ となり、対前期比でそれぞれ、10.9ポイント、7.1ポイント、9.0ポイント減少し、すべての指標で低下した。産業別では、製造業の各DIで低下が目立つ結果となった。

次期は、売上額DI、採算DI、資金繰りDI、すべての指標とも低下する見通しである。

東海3県の金融経済動向（日本銀行名古屋支店）

<http://www3.boj.or.jp/nagoya/kouhyou/getsurei.html>

（4月公表要旨）

東海3県の景気は、緩やかに拡大している。

- 【生産】 弱めの動きとなっている
- 【輸出】 弱めの動きとなっている
- 【設備投資】 増勢が鈍化している
- 【雇用・所得】 労働需給が引き締まっているほか、雇用者所得は改善を続けている
- 【個人消費】 サービス消費を中心に弱い動きとなっている
- 【住宅投資】 持ち直し傾向にある
- 【公共投資】 高めの水準で推移している
- 【物価】 前年を上回っている
- 【貸出】 前年を上回って推移している。
足もとにかけては、運転資金需要が高まっている
- 【貸出金利】 引き続き低下傾向にある
- 【預金】 前年を上回って推移している

愛知県経済の現状と見通し（(株)三十三総研）

https://www.miebank.co.jp/33ir/research/aichi_keizaijyousei.html

（3月公表要旨）

景気の現状 足踏み状態となっている

当面の見通し 下振れ圧力が強まる

- 【個人消費】 弱い動きがみられる
- 【雇用】 弱めの動き
- 【住宅投資】 一進一退
- 【企業活動】 弱い動きがみられる
- 【企業倒産】 一進一退
- 【輸出】 弱い動きがみられる
- 【公共投資】 持ち直し

景況レポート（いちい信金）

<http://www.shinkin.co.jp/ichii/keikyo.html>

今期（1～3月）の実績見込み

業種別で見ると、建設業、不動産業は改善、それ以外の業種は下降となった。

来期（4～6月）の見通し

業種別で見ると、建設業は下降、それ以外の業種は改善する見通しである。